

2022年度 個人研究実績・成果報告書

2023年4月24日

所属	基盤教育機構	職名	専任講師	氏名	東条 美和
研究課題	・会計基準の国際的統合化と法人税法上の課題				
研究キーワード	法人税法、IFRS、会計、 税務会計論、公正処理基準	当年度計画に対する 達成度	4.当初の計画どおり研究が進まなかった		
関連するSDGs項目	1. 貧困をなくそう	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう	
1. 研究成果の概要 今年度は着任初年度ということもあり、授業準備に追われ思ったよりも判例研究の作業は進まなかった。年度末には大学院の担当も決まったため、これまでの成果を講義内容に落とし込む作業が中心となった。 一方で、後述の「税務キーワードWEB」においては、法人税法における最新のキーワード（特に公益法人に関するもの）を吸収することができた。業務量は想像以上に多く、350ワードほどを担当した。広く税務知識を吸収、アウトプットすることで、公正処理基準に関する研究にも役立つ仕事をする事ができた。これについては、来年度も継続で執筆することが決まった。 現代税務会計論第6版は大幅な改訂作業を行ったため、作業量が多かった。特に昨今、国際税務関連の改正が多く、タイムリーな話題を拾う作業に多くの時間を費やした。初学者でも法人税法の概要がわかりやすいように、これまで以上に図表の見せ方等を多く検討し、バージョンアップした内容となった。					
2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載） 【論文（査読あり）】 【著書・論文（査読なし）】 ・現代税務会計論（第5版） 坂本雅士編著 成道秀雄監修 中央経済社 中央経済グループパブリッシング（発売）2022年4月 ISBN: 9784502425615 ・税務キーワードWEB（第一法規） 2022年10月～現在 【学会発表等】					
3. 主な経費 ・着任初年度のため、本学での円滑な研究活動のためのパソコン、プリンター、スキャナーを購入した。					
4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等） <p style="text-align: right;">（本文は2ページ以内にまとめること）</p>					